



深野中学校だより

《校訓》

知性・創造

錬磨・友愛

2025 年 1 月 8 日

校長 田中 健二

今年もよろしくお願いします

令和 8 年の幕開けです。保護者の皆様、年末年始をいかがお過ごしでしたか。家族で穏やかな時間を過ごされたのではないかと思います。旧年中に引き続き、本年も深野中学校に在籍する生徒たちが健やかに成長するためにも、何卒ご助力いただきますようお願い申し上げます。合わせまして保護者の皆様のご健勝もお祈りいたします。

さて、二学期末にお願いした学校教育診断の結果が出ましたのでお知らせをしたいと思います。ただし、残念ながら年々回答率が減少し、本年度は保護者対象の調査については在籍の 30% に止まっております。逆に言えば 10 人中 7 人ものご意見が反映されていないということになります。いただいた結果は重要ですが、それが大多数のご意見とは言えないところに不安を感じてしまいます。次年度は少なくとも半数以上の回収を目ざして工夫をしていきたいと思っています。生徒対象に関しては 84% の回答率がありますので、ある程度の把握ができていると思われます。昨年に引き続き、26 ある項目の全てで肯定的な割合が 80% を超えており、子どもたちが学校での学習や生活に自信を持って取り組んでいることがうかがえ、ほっとしています。当然様々なことがあるのが中学生。良いことばかりではありませんが、高い数値に驕ることなく、今後も職員一丸となって細やかな支援を行ってまいります。

保護者対象の結果は、例年、肯定的な割合が 70% を超えているかどうかを判断基準にしていますが、22 の項目に対して 3 つの回答が 70% を下回っていました。その中でも特に気になるのが「落ち着いた学習環境の下、授業が進められている。」という 5 番目の項目です。生徒の回答では「授業がわかりやすい」という項目をはじめ、授業に関する項目については軒並み 90% 前後の数値にもかかわらず、受ける授業が落ち着いていないということになります。教員側が、より分かりやすく楽しい授業を工夫改善するとともに、授業規律の順守、いわゆる授業を受ける際のルールを守るという指導も必要だということです。これには保護者の皆様の協力も仰ぎたいところです。家庭においても授業の大切さをお話しいただけると大変ありがたいことです。

子どもたちの成長には、本人を取り巻く大人（家庭・学校・地域）が一体となって応援する態勢が欠かせません。今後ともこの大人のチームが手を取り合って深野中学校の生徒を守り育てていく環境作りに励みたいと思います。また、文章でいただいたものは、貴重なご意見として参考にさせていただきます。学校教育診断にご協力いただき、誠にありがとうございました。